

周防大島中学校 研修通信

vol.14

BST の改善について

BST を始めて、1か月が経ちました。プリントの準備や机間指導をしていただき、ありがとうございます。実践してみて、様々な気づきがあったのではないかと思います。3週終了時点でのアンケートをまとめたものを下に載せております。良い点は継続し、課題については、より良いかたちとなるように改善していきましょう。静かにやるのが難しいという意見がありましたが、完全に静かに行うのはクラスによっては難しいと思います。教え合うことで、理解が深まるということもあるので、多少の話は許してあげてもよいと思います。静かにするのが目的ではなく、生徒が「できる」を実感するのが1番のねらいですので、うるさくなりすぎて問題を真剣に取り組むことができない雰囲気になるのはまずいと思いますが、それぞれのクラス・学年なりに無理のないように実践していただけたらと思います。集中するために座席を工夫すると良いという意見もありました。試行錯誤しながらやっていきましょう!

2月18日(水)には、山口県教委の指導班の方の訪問があり、BST に関する指導助言をいただきましたので、簡単に紹介させていただきます。

- ・生徒は集中して取り組んでおり、「できた」「わかる」を実感する時間になっている。
- ・学習内容の確実な定着が必要。毎回違う問題をするのではなく、同じ問題を繰り返し行うとよい。
- ・生徒の主体性をもたせるためにも、自分で「やまぐちっ子学習プリント」を取らせて解かせたり、やまぐちっ子学習プリントを冊子にして、好きなところからやらせてみてはどうか。
- ・ここだけは理解してほしいというところは全体での解説を行い軽重をつけたらどうか。
- ・プリントをファイルに閉じて、視覚的に「できた」を実感させてはどうか。
- ・ゆくゆくは、プリントだけでなく ICT や別の教材を使い、マンネリ化を防ぐとよい。
- ・教員の負担がかからないように、できるだけ授業内プリントや小テストの問題を使い、BST だけのためのプリントを作らないようにする方がよいのではないかな。
- ・BST を充実させることも重要だが、究極的には、学び直しを必要としない授業づくりをねらって日々の授業改善を行うことも大切。
- ・時間はもう少し短くしてもよいのではないかな。45分やって5分振り返りでも良いのではないかな。

3週終了時点でのアンケートのまとめ

実践してみて良かった点

- ・生徒のつまづきが把握できる。
- ・学力低位の生徒に集中して教えることができる。
- ・授業ではなかなかとれないアウトプットの時間を確保することができる。
- ・学校全体で取り組んでいるので、全体の底上げになる。
- ・基礎的な問題が解けるようになった。
- ・複数の教員で指導にあたることができる。
- ・学習に取り組む姿勢が向上した。
- ・生徒の多くが「わかる」を実感できていた。

課題点

- ・50分だと集中が続かない。
- ・人手が足りない。
- ・静かに集中してできない生徒がいる。
- ・プリント作成が教員の負担になる。
- ・生徒同士の教え合いを認めるかどうか。
- ・学力最低位の生徒への支援。
- ・〇つけを生徒に任せるか、教員が行うか。